

# 精華町教育委員会会議録

平成27年（第6回）

- 1 開 会 平成27年5月27日(水) 午後1時30分  
閉 会 平成27年5月27日(水) 午後3時30分

- 2 出席委員 伊藤委員長 中谷委員 蓑毛委員 細川委員  
太田教育長 (欠席委員なし)

3 出席事務局職員

岩橋教育部長 竹島学校教育課長  
仲村生涯学習課長 北澤総括指導主事  
山崎学校教育課係長

- 4 傍聴者 1名

5 議事の概要

(1) 開会

委員長から第6回教育委員会の開会を宣言。

(2) 前回会議録について

教育部長から平成27年第5回教育委員会の会議録について説明。

【意見等】

- ・特になし。

【採 決】

- ・全員承認。

(3) 教育長報告事項

5月21、22日に全国町村教育長会の総会が行われた。文部科学省から、今年改正をされた教育委員会制度についての説明があった。その中で特に強調していたのは、合議制としての教育委員会が教育行政を進めるといふ形は変わらず制度維持されたということであった。そこでの指示事項は次のような内容であった。

首長は選挙で選出され、一般行政を担うが、教育長は選挙で選出され

た存在ではない。したがって、教育行政の権限を教育長に任せるといっても、首長とは異なることを自覚してほしい。そのため、教育委員会の持つ役割は非常に大きく、教育行政の方向性を決定する機能の充実、発揮をお願いしたい。ここが機能不全になってしまうと、教育委員会制度の否定論に話が戻ってしまう、とのことだった。

次に、新しい教育委員会制度の移行にあたって4月1日現在の状況についてまとめた『新教育委員会制度への移行に関する調査』の報告があった。

市町村において新教育長を任命した自治体は、275で全体の16%、旧教育長が引き続いている自治体が1,422で82.8%、教育長が欠けている自治体が21で1.2%という状況であった。

さらに、新教育長を任命した275の自治体についての各種内訳が提示された。任命手続きの内訳は、候補者が議会で所信表明や質疑を受けたのは19、教育長候補者による所信表明を行ったのが45、首長に対して質疑を行ったのが85、採決のみを行ったのが122を占めていることが示された。任期についての内訳は、旧教育長任期の満了を受け、新たに任命したのが55で20%を占め、旧教育長の辞職を受け、新たに任命したのが220で80%を占めている。任命教育長が新任か再任かについては、120で43.6%が新任、155で56.4%が再任であった。新教育長の出身について、複数回答の調査項目では、教育行政経験者が209人、一般行政の経験者が63人、教育職員の経験者が184人となっており、教育行政と教職経験者が多いという結果が示された。

また、府内8町村においての教育委員会の新制度の対応についての情報交換も行った。総合教育会議の事務局は、教育委員会で実質的に行うのが大半だが、井手町や京丹波、与謝野町は首長部局が行う予定。実施時期は5月27日に与謝野町が実施予定であり、その他は6月議会が終わった後に実施する自治体が多い。テーマについては、大綱や総合教育委員会の設置要綱、傍聴人の規則などのルールづくりのことや、各自治体の教育課題を取り上げていく予定にしているということだった。

各自治体独自の教育課題として、久御山町では、中学校給食や理科の専任制の議論があることや、伊根町では、過疎化を防ぐために給食費や

修学旅行費の無償化の議論があること、与謝野町では、若い人にまちづくりへの参加を促すため子どもたちから、まちづくりに対する作文を募集するためにどうしていくかの議論があることなどが挙げられた。

#### (4) 議決事項

- 1 議案第11号 平成27年6月精華町議会定例会月会議提出議案に係る意見聴取について（平成27年度精華町一般会計補正予算（第1号））

教育部長 【提案説明】

京都府の補助金（避難施設等緊急時電力確保促進事業補助金）2,900万円を活用し、精北小学校に太陽光発電設備を整備するもの。災害時には避難所の電力確保として、また、平常時は学校運営の電力の一部として活用できる設備として、10キロワットの電力供給設備を整備する。

伊藤委員長 今回設置する規模で学校のどの程度まで電力が賄えるのか。たとえば、今後設置予定のエアコンが賄える程度のものなのか。また、精華中学校の太陽光発電設備は改築工事の中に含まれているのか。

学校教育課長 エアコンの電力を賄えるほど大規模な設備ではない。あくまで緊急時に一時的な対応ができる程度。精華中学校の太陽光発電設備は改築工事の中に含まれている。

中谷委員 精華南中に設置した太陽光発電の発電量と比較してどの程度のものか。

学校教育課長 精華南中学校に設置した太陽光発電設備と同規模。川西小学校に設置した設備は、2～3キロワット程度、精華中学校は20キロワットの設備を設置中である。当初、精華南中学校も20キロワットの設備を申請していたが、京都府の配当が10キロワット分の補助となった経過がある。

(採決 ー 全員挙手により原案どおり決定)

2 議案第12号、精華町私立幼稚園の補助に関する規則一部改正について

教育部長 【提案説明－議案の追加提案】

精華町では、今年度から施行している子ども・子育て支援法に基づく、いわゆる認定こども園（幼稚園型）に通う園児への補助金について、子育て支援側からの補助金と、教育委員会側からの幼稚園補助との二重給付となるため、教育委員会側の規則で、認定こども園（幼稚園型）の施設を除くための規定を改正するもの。適用日は平成27年4月1日から。

伊藤委員長 具体的に2重給付となるようなケースが本町であるのか。また、補助額はいくらになるのか。

学校教育課長 想定されるための規定改正であり、具体的な確認はこれから進めることとなる。補助額は1人につき、1か月あたり3千円となる。

(採決 ー 全員挙手により原案どおり決定)

(5) 報告事項

1 平成26年度精華町一般会計補正予算（第7号）の専決処分について

教育部長 【報告説明】

事業の確定に伴う会計年度末における歳入歳出予算の補正については、これまで3月31日に予算補正した分については、緊急で開催することができないため、町長の判断により専決処分を行い4月1日以降の議会で専決処分した内容を報告し、承認の議決を求める手順で今まで進めてきた。

しかし、精華町議会における議会改革の一環として、同内容の補正について、地方自治法の規定により町長の専決処分事項として議会から指定頂いた。これにより、議

会への報告は必要となるが、承認が不要となり、町長から教育委員会への意見聴取も不要となったため、議会報告と同様の形式により今回報告事項として取り扱うこととした。

内容については、学校教育課で約3,000万円、生涯学習課で約1,100万円で、事業費確定に伴い予算の減額処理を行っているもの。それぞれの事業内容については、今後、決算附属資料等の調書作成を行い、事業の成果や課題について報告させていただく。

## (6) 諸報告

### 教育部長 1 総合教育会議について

教育長報告の中で、近隣町村の教育委員会の動向もあったが、本町では学期に1回程度の開催を考えている。第1回に要綱等のルール作り、大綱についての考え方、教育委員会の現状などを議題にしていきたい。次回、教育委員会会議において総合教育会議での議題内容の検討等を行い会議に臨んで行きたいと考えている。日程は、町長部局との調整もあるが、社会教育委員会による提言書についての取り組みがスタートする7月7日までに開催し、総合教育会議での協議内容を社会教育委員会に発することができたら、以後の流れがスムーズに進むと考えている。

### 学校教育課長 1 精華中学校の改築の進捗の状況報告について

建築工事、電気設備工事、機械設備工事の各工事については、平成26年度と27年度の2ヶ年で継続事業を行っている。年割りとしては、平成26年度が4割、平成27年度が6割という計画で進めている。26年度の4割分については、5月14日時点で各工事とも全て4割を超えたという出来高検査を行い、支払手続きを行った。平成27年度の工事も順調に進んでおり、7月初旬を目途に完成予定である。また、教室内等のカーテンの入札

が5月26日に完了。旧校舎から新校舎への引っ越し業務や各種備品の購入は6月19日に入札を予定している。

学校教育課長 2 平成28年度以降使用中学校教科書用図書巡回展示の実施について

巡回展示の実施について、山城教科用図書採択地区協議会から日程を6月1日から7月8日までの間で設定するよう通知が来ている。これに基づき、本町では6月23日（火）から25日（木）まで精華南中学校、26日（金）から30日（火）まで精華西中学校、7月1日（水）から3日（金）まで精華中学校で実施する予定で進めている。

あわせて役場図書館でも展示する方向で調整している。なお、採択地区協議会の委員の選任について協議会会長から照会が来ている。事務局としては、伊藤委員長にお願いしたいと考えている。

学校教育課長 3 防犯連絡協議会と奈良基地祭について

5月24日に各地区校区内の保育所、幼稚園、小学校、中学校および教育委員会、危機管理室、光台交番、木津警察署、精華台の各自治会役員が会して連絡協議会が行われた。平成26年度に取り組み内容と平成27年度の実施内容について交流した。防犯関係では、精華台は子どもたちの見守りなど常に活発にやっていたりしていることから、お礼を言わせていただいた。

次に、奈良基地祭について、6月3日に開催されることとなった。飛行展示につき、戦闘機、ジェット機、輸送機が飛ぶ予定になっている。それに先立ち、事前飛行を6月1日（月）、3日（水）に予定されている。ホームページ等で詳細についてお知らせがあると思うので、よろしく願いたい。

総括指導主事 1 生徒指導の充実についての比較報告について

前回は年間のまとめを報告させていただいたが、今回は山城全体との比較、精華町内での年度別比較ということ

で主に不登校状況について報告したい。

平成24年度は小学校5人、中学校24人、25年度は小学校5人、中学校21人となっているが、平成26年度は小学校13人、中学校33人となった。昨年度急激に増えたのが事実である。出現率で見ると、全国平均の小学校は0.4%、中学校は2.7%となる。精華町の26年度は小学校で0.52%、中学校で2.57%で、小学校は全国平均を上回ってしまい、中学校でも全国平均に近づいてきているという状況。

平成27年度の4月の1ヶ月間の集計結果は、3日以上休んでいる子が小学校で10人、中学校で26人となった。年間との比較にはならないかも知れないが、4月当初のスタートで見ると、あまりよろしくないスタートだと認識している。

これまでの集計で見ると、4月や9月、行事の後や10月、11月に増加傾向があるので、4月に再度教頭会で、きめ細かく子どもの様子を見ていこうという話をした。

総括指導主事 2 進路状況について

前回の3月31日時点での報告から5月1日までの間において、中途退学や進路変更したという生徒はいなかったため、数値の変更は無い。

生涯学習課長 1 精華町拡大あいさつ運動の実施について

6月1日（月）から6月3日（水）まで実施する。町長・教育長・教育部長は、各小中学校の巡回、副町長・総括指導主事・学校教育課長・生涯学習課長は、祝園駅で啓発活動を行う。教育部職員は、役場において、また、各自治会及び地域で子どもを育てる連絡協議会の役員は、地域であいさつ運動を展開していただく予定。なお、伊藤委員長は、2日に精北小学校、3日に川西小学校での取組に参加をお願いしたい。それ以外の委員の方は、趣旨を踏まえてのご協力をいただきたい。

生涯学習課長 2 社会教育委員会の報告について



5月20日に開催された件について報告する。社会教育委員会は今年度、教育についての提言をまとめる方向で動いていただいている。その中で、青少年健全育成に関する部会、家庭教育の充実の部会の2部会に分かれて議論をしたうえで提言書をまとめていく予定。学校教育以外の部分において、どのようなことを行っていけば良いのかということを中心に考えていただき、教育委員会と連携をとりながら充実させていきたいと考えている。

生涯学習課長 3 子ども議会の開催について

7月22日（水）に開催する予定にしている。若者の政治離れや18歳からの投票を目指す動きがある中で、子ども議会の趣旨を踏まえたいうえで実施したいと考えている。

生涯学習課長 4 子ども祭りについて

10月17日（土）に開催予定としているが、町長選も10月に行われる予定であり、仮に町長選が18日に決定した場合、子ども祭りの実施が難しくなる。多くの団体に協力をしていただくので、日程の移行は厳しいが、今後どうしていくかについて改めて報告したい。

図書館長 1 精華町子どもの読書環境整備5か年計画（第三次）について

平成13年の国の「子どもの読書活動推進に関する法律」制定後の国や京都府の動向、また、精華町の動きや現状、成果などを受けて第三次計画を引き続いて推進していくため本案をまとめることになった。昨年、第二次の最終年を迎えて、これまでの精華町の子どもの読書の進捗状況や課題を見ると、子どもの読書環境整備は進んできたが、平日に読書を全くしなかったり、授業外に読書をしなかったりする本町小学生が19.9%、中学生は31%余りという実態が文部科学省の全国学力・学習状況調査等によって出ている。全国的に見ると、小学校で19.3%、中学校で34.3%であった。このよう

な状況も踏まえて、二次計画の最終年にあたり一層の環境整備を進めていく必要があるという判断になった。学校の代表から成る学校部会や幼稚園、保育園や図書館の代表などから成る地域家庭部会のそれぞれから進捗状況や課題、今後の方策等を提案いただき、その提案をもとに第三次の計画策定作業を進めた。それを、有識者や関係機関代表、学校代表から成る、子ども読書環境づくり推進協議会で検討していただき、本案を最終的にまとめたというのが経緯である。

新しい第三次の取り組みは、基本的には第二次計画を踏襲したものになる。これまでの取り組みの継続と発展を目指している。学校図書館の場合は、学校図書館を活用した学校経営や運営の充実、図書資料の整備、図書ボランティアの活用促進などの取り組みに力を入れていく。また、地域家庭部会では、図書館、保健センター、放課後児童クラブ、保育所や幼稚園など関係各機関が読書環境づくりに取り組んでいくための方策を示すとともに、相互に連携して、地域をあげて取り組んでいくこととしている。期間は27年から31年までの5年間で、毎年見直しを行い、修正をしながら進めていく。

#### 【委員の意見等】

中谷委員 5月24日の精華台の防犯連絡協議会で話し合われた内容について、特にここは気をつけるべきだと挙げたことを教えてほしい。

学校教育課長 下校時の下り坂の自転車が非常に危険なため、木津署に協力していただき学校で交通安全教室などの啓発を行っている。それに加え家庭での指導も行う必要があるという声が挙げた。さらに、「子ども110番のいえ」の話題では、精華台や光台地区は昼間、共働き家庭が多い実態があるが、子どもがそこへ逃げても誰もおらず入れない可能性がある。警察署と役場の危機管理室で再募集を行うとの事であった。

中谷委員 子供たちは家に帰ってから習い事に通うなど、子どもたちも時間的な制約がある中で、中々家庭で読書を行うのが困難になってきているのではないか。家庭での時間制約があるということであれば、学校・保育所・幼稚園の中でいるときに楽しめるような本の一層の充実や環境の整備をはかってほしい。

蓑毛委員 社会教育委員の提言の提出先は町長になるのか。

教育部長 提言は教育委員会へ答申という形での提出となる。社会教育委員会では、社会教育に関する計画を策定、教育委員会から諮問を受けた事項について答申するという役割を担っており、できれば、第1回目の総合教育会議で協議した内容を社会教育委員に伝達し、学校教育以外の部分で望ましい教育のありかた等について提言いただければと考えている。

伊藤委員長 学校図書館活用について。ボランティアの方や図書館司書の方々が子どもたちが本になじめるよう、様々な努力を頂き、子どもたちが伸び伸びとその中で過ごしている姿を拝見した。単にボランティアの協力だけではなく、経費もかかると思うが、本当に必要な経費には予算を割いてでも取組み、次につなげていただきたい。

細川委員 第一次の読書環境整備計画の後半に関わらせていただいた時期があった。図書館司書の配置や本の整備など、活発に動かれた時期があったがその後、第二次の5か年計画以降、少し取組が弱まったような印象を受けている。当初の読書計画から、子どもたちのあいだでもSNSなどの利用が急速に普及し、活字離れも本当に顕著である。実際現場で読み聞かせをして驚いたのが、桃太郎などの基本的な童話を親から聞かされてない子どもが本当に多い。熱心な家庭と全く読まれてない家庭との差が激しく、入学した時点で、授業に対する理解力の差の原因にもなっているのではないか。また、学校図書館ボランティアにも図書館からもう少し主導的に取組の提言など行って

もよいのではないか。

細川委員 子ども議会について、議会後の意見交換では、前の子が言ったこととは全然関係なく、意見を言うだけ言って、他の子どもの意見は聞いていないと感じる。進行は難しいと思うが、もう少し子どもたちが活発な議論となるような方法を考えて頂きたい。

細川委員 光台の新商業施設に関する意見書の進捗状況について教えてほしい。

学校教育課長 特に交通安全と深夜営業に伴う青少年の健全育成面について意見書を京都府に提出した。京都府が事業者に対して指導をする内容に含めてもらうことになっている。

菘毛委員 図書館の赤ちゃんタイムの効果や反応を知りたい。

図書館長 赤ちゃんタイムの当日は館内アナウンスをして協力をお願いをしている。来ていただく20名から30名のお母様方同士で情報交換の場になっており、他の図書館利用者の方々にも好意的に見ていただいている。

中谷委員 赤ちゃんタイムの啓発の仕方はどういう形でされてるのか、子育てに関連する庁内部局との連携が取れているか。

図書館長 10ヶ月健診時に案内させていただいたり、広報、図書館のチラシ、ホームページなどにより啓発している。子育て支援センターとの連携では、子どもの読書週間の関連行事として、図書館、ボランティア、三者共催で、「おはなし会スペシャル」という催しを行っている。

伊藤委員長 不登校の調査結果が出ていたが、一人一人の子どもたちが抱えている課題の受け止めを委員会や学校現場、家庭、地域一体で行えるようにしていきたい。

教育長 個々の具体的内容を踏まえ、引き続き十分な対応をとっていきたい。

伊藤委員長 大綱について、子どもを守る町宣言を生かし、子ども達の目線に立った精華町の独自のプランを作り上げたい。

#### (7) 後援関係

4月から5月に受け付けた教育委員会後援事業の報告は、総数13

件、学校教育課関係は0件、生涯学習課関係が13件、うち社会教育係関係が11件、図書係は0件、体育係関係は2件。

(8) 6月の行事予定

(9) 閉会

委員長が第6回教育委員会の閉会を宣言。